

## つるおかSDGs推進パートナーの取組紹介

企業等名	鶴岡市三瀬地区自治会
現在の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>木質バイオマスエネルギーの熱利用や、風力発電事業者と組んでの環境教育など、地区の資源を活用した取組を行っています。</li> <li>除雪の取組や、孟宗まつりなど地域特性に合わせた取り組みを、地区内だけでなく、外部の地区や企業、団体と共に行い、活力ある地域に向け取り組んでいます。</li> </ul>
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>少子高齢、空き家の増加、店舗の撤退、地域の担い手不足など、生活環境は変化し続けているが、安心安全で明るく、心豊かに暮らせる三瀬地区であり続けるために、「三瀬地区地域ビジョン」を基に、住民同士はもとより、地区内外の様々な組織や団体と連携しながら取り組んでいきます。</li> </ul>

### 関連するゴール

									
		○	○		○	○	○		
									
○	○	○	○	○		○			

三瀬地区地域ビジョンを策定する過程で、地区住民の方々に、三瀬の良い点、不安な点、困った点についてWSを重ねてお聞きしました。地域ビジョンという形で改めて表しましたが、地区の良い点を伸ばすことや課題解決に向けた動きは、日々の暮らしや自治会での活動に組み込まれていました。安心安全で明るく、心豊かに暮らせる三瀬地区であり続けるためにと考え行動することは、SDGsの考えと親和性が高いことがみえてきたのです。

更にローカルSDGs「地域循環共生圏」と言われる概念は、各地域の特性を活かしながら考える事が出来るものです。三瀬地区では地区内外の様々な方々と連携し、取り組みます。

※「地域循環共生圏」は、環境と経済・社会の統合的向上、地域資源を活用したビジネスの創出や生活の質を高める「新しい成長」を実現するための新しい概念です。これは、各地域が、その地域固有の資源を活かしながら、それぞれの地域特性に応じて異なる資源を持続的に循環させる自立・分散型のエリアを形成するという考え方です。

(出典：令和元年版 環境・循環型社会・生物多様性白書)



三瀬地区地域ビジョン



豊浦小学校との木質チップ散布による持続的な避難路整備



他団体と組み、SDGs教育旅行の受入



海岸清掃



木の熱利用

「山・川・田・里・海」地区のシンボルを守る活動

URL	
-----	--